



県立日立第一高等学校
附属中学校
学校だよりNo. 67
平成29年9月1日
生徒数238名

教育目標：豊かな人間性と高い知性を有し、日本そして世界の未来を拓く次代のリーダーを育成する。



9月

主体的に学ぶということ ～ 宿題について ～

校長 村田 一弘

さて、夏休みはどのように過ごしましたか。私は、皆さんが家族と旅行したり、普段なかなかできないことができるかと思っていますが、実際には、宿題と部活で手一杯だったり、塾の夏期講習に参加したりする生徒も多かったのではないのでしょうか。

夏休みに宿題を出すのをやめたらどうなるのでしょうか。これは、空想の話ではなく、来年か再来年か、できたら是非実現してみたいと考えています。もちろん、宿題がないといっても、皆さんに、毎日遊んで暮らせるパラダイスのような生活をプレゼントしようというわけではありません。宿題をやめたとしても、当面の間は、宿題の代わりに、担任の先生のアドバイスを受けながら、皆さんに学習計画表を作ってもらって、その計画に沿って、夏休みを過ごしてもらおうと考えています。せっかくの夏休みですから、いろいろなところへ出かけて行って見聞を広めたり、何かテーマを見つけてレポートにまとめたり、まとまった量の本を読むとか、そういうのもアリです。もちろん、苦手科目があって、その克服をしたいというのでもいいと思います。

そもそも、宿題は、ある内容を理解するのに必要な学習時間を確保するために（授業時間だけでは十分でない）出すものではありませんが、理解の程度は人によって差があるので、学校で出した宿題の内容がそれぞれの生徒にあっているとは限りません。また、宿題を出しすぎると、自分から勉強しようとする意欲や機会を奪ってしまうという欠点もあります。一方で、怠け者の生徒や何をやっていいのかわからないで暮らしている生徒には、宿題を出してあげないと、益々、勉強が遅れてしまうという心配もあります。宿題を出される皆さんも大変だと思いますが、出す側にもこのような悩みがあることは知っておいてください。

私は、附属中の生徒の皆さんに、宿題を出さなくても、自分で勉強できる生徒になってほしいと考えています。レベルの高い高校の合格者に聞くと、中学1、2年生のうちには塾に通っていても、3年生になったら塾をやめて自分で勉強しましたという生徒が結構います。自分が勉強すべきものがわかって、勉強の仕方が分かれば、あとは自分でできるということです。定期試験が終わりましたが、そろそろ、自分は何ができて何ができないのか。できない分野ができるようになるには、どうすればいいのか。そういうことも考えながら勉強するようにしてほしいと思います。

◆ 10月の主な予定 ◆

1日(日) 市内新人戦 9/29～	12日(木) 県北新人大会
6日(金) 第2回総務委員会	14日(土) 公開授業(登校日)
7日(土) 第2回英語検定(一次) 県新人水泳大会	16日(月) 振替休業日(HRセミナー分)
8日(日) 県新人水泳及び陸上大会	19日(木) 委員会、県北駅伝大会
9日(月) 体育の日、県新人陸上大会	21日(土) HRセミナー(登校日)
10日(火) 振替休業日(公開授業分)	23日(月) 振替休業日(90周年記念事業分)
11日(水) 県北新人大会 いのちの教育(3年)	26日(木) 外部模試
	28日(土) 創立記念日・90周年記念事業
	31日(火) 宿泊学習(2年)～11/2

～夏休みが明け、学校が始まりました～

8月28日(月)の朝、生徒は夏休みの課題などたくさんの荷物を抱え、中には息を切らせながら「おはようございます」とあいさつの声が昇降口にこだましました。生徒の元気な姿に、学校が始まったことを実感させられました。そして何より、夏休み中に大きなけがや病気の報告もなく、無事過ごせたことをうれしく思います。ご家庭の協力があったることと感謝申し上げます。

本校は、周りの学校と比べると、ちょっと早いスタートです。しかし、このようなことも、生徒や保護者の皆様には、本校らしさと受けとめていただけるよう、中高一貫教育校のよさとなる時間にしていきたいと考えております。9月からの本校の教育活動につきましても、どうぞよろしくお願いたします。



夏休みもがんばりました！

今年の夏休みも、運動面、文化面で素晴らしい活躍が見られました。

★第42回茨城県選抜中学校野球大会(8/14～8/17)(ベスト8)

軟式野球部が出場し、ベスト8進出と活躍しました。

ベスト4をかけての八郷中(優勝校)との対戦では、熱戦の末0-1で敗れましたが、闘志あふれる素晴らしい試合でした。

★英語インタラクティブフォーラム茨城県大会(8/22)(決勝進出)

本校からは、市、県北と地区予選を勝ち進んだ2年小野葉奈さん、3年松野知紀さんの2名が出場しました。3年松野さんは、決勝(6人)まで駒を進め、英語による素晴らしいコミュニケーション力を発揮し、「県議会議長賞」を受賞しました。

★科学の甲子園ジュニア茨城県大会(8/26)

7月に行った予選(ペーパーテスト)の結果、本校から2学年Aチーム、1学年Aチームの2チームが出場を決め(全15チーム)、数学や理科に関わる筆記競技と実技競技で競い合いました。

○2学年Aチーム

内田航生さん、太田光星さん、沼田航さん、岡部悠真さん、金丸葵さん、船橋樹さん

○1学年Aチーム

石井波流希さん、今野馨琳さん、長久保博樹さん、倉持岳生さん、白石奈緒さん、関真理恵さん
県大会の結果は、今月中旬頃の予定です。

★第17回毎日パソコン入力コンクール(7/15)

2年 太田翔渉さんが茨城県知事賞(第1位)を受賞し、全国大会に出場します。



=「もしもの場合」に備えて=

8/29日付の配付文書で、「全国瞬時警報システム(Jアラート)」等の対応についてお知らせいたしました。まずは、行政からの指示に従って安全確保の行動をとっていただきたいと思います。また本校は、通学範囲が広いので、生徒一人一人の通学方法に応じて多様な対応が必要になります。各ご家庭におかれましても、いつ起こるかかわからない「もしもの場合」に備えた話し合いの機会をもち、行動の目安となる家庭でのルール作りを進めていただきたいと思います。

本日は、「防災の日」です。防災の日は、台風、高潮、津波、地震等の災害についての認識を深め、それらの災害に対処する心構えを準備するためとして、昭和35年(1960年)に内閣の閣議了解により制定されました。また、昭和57年(1982年)からは、9月1日の「防災の日」を含む1週間(8月30日から9月5日まで)が「防災週間」と定められています。

「もしもの場合」は、自然災害に対する備えも大切です。防災週間で、各ご家庭におかれましても、お子さんと安全確保について考える有意義な期間にしていただきたいと思います。